

## 1. 今年度の総括

進学を検討する生徒だけでなく、在校生・保護者・高等学校教員・動物関連業界からも魅力ある学校となれるよう精力的に行ったシラバスの改定の結果、学生の学修成果の向上と、卒業後のミスマッチの防止に結び付けることができた。また、愛玩動物看護師法の成立を受け、学科の新設と養成所指定申請に向けての準備を始めた。

## 2. 各事業の概要

### (1) 学園事業

- ① 入学式の開催（新型コロナウイルスの影響を受け、卒業式はやむなく中止）
- ② 理事長が系列企業で経営をする関連施設の見学の実施
- ③ スポーツ交流会・学内ハロウィンイベントの実施、地域のボランティア活動への参加
- ④ 学校関係者評価委員会の実施
- ⑤ 理事会の実施

### (2) 新学科設置事業

愛玩動物看護師法の成立を受け、動物理学療法看護学科（3年制）の学科を新設することとし、必要な書類の作成を行った。新学則は、令和3年4月より施行予定。

### (3) オープンキャンパス事業

本学園の魅力を余すことなく入学希望者へ伝えるために、内容を充実させた結果、令和2年度入学生の定員充足率は97.5%と過去最高を記録した。なお、収容定員に対しての充足率は89.3%となっており、今後ますますの向上を図る。

### (4) 高等教育費負担軽減新制度対象校への準備事業

令和2年4月より始まった新しい給付型奨学金及び減免制度の申請を行い、対象校として認定された。

### (5) オンライン授業の準備事業

新型コロナウイルスの影響を受け、3月3日より臨時休校を余儀なくされたが、学生の学習機会の確保のため、オンライン授業の実施に向けて準備を行った。

### (6) オンラインオープンキャンパスの準備事業

新型コロナウイルスの影響を受け外出自粛が叫ばれる中、進学を検討する生徒・保護者に向けて進学情報を発信するべくオンラインオープンキャンパスの準備を行った。

## 3. 学園運営状況の概要

- (1) 学生・教員に関する事項 HP上に掲載
- (2) 財政に関する事項 HP上に掲載

## 4. 今年度の成果と次年度の課題

### (1) 今年度の成果

他校との差別化をより鮮明なものとしたことで、定員充足率の向上に繋げることができた。

### (2) 次年度の課題

新型コロナウイルスの影響による履修や就職活動の遅れへの対応と、経済的支援制度と専門技術の習得の意義を正確に発信し、学生のケアを行う必要がある。